

日包工 28 第 88 号
平成 29 年 2 月 3 日

各 位

一般社団法人日本包装機械工業会
専務理事 金澤 信 (公印省略)

**海外展開セミナー～TPP などの EPA を活用し、チャンスを生かす～
開催のご案内**

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、当会諸事業に格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では来る 3 月 1 日 (水) に当館 (包装機械会館) におきまして、
日本貿易振興機構 (ジェトロ) と共催で、表題のテーマのもと TPP などの EPA
を活用した海外展開についてのセミナーを開催いたします。

つきましては、“裏面” 記載の開催概要をご高覧のうえ、本セミナーへ奮って
のご参加を賜りますようここにご案内を申し上げる次第です。

謹白

* 本件に関するお問い合わせは、下記事務局までお願いいたします。

一般社団法人日本包装機械工業会「セミナー」担当事務局
住所：東京都中央区新川 2-5-6 包装機械会館 (〒104-0033)
電話：03-6222-2277 / FAX：03-6222-2280 / E-mail：abe@jpmma.or.jp
担当：阿部、大平、佐藤、井上

海外展開セミナー～TPPなどのEPAを活用し、チャンスを生かす～ 開催概要

1. 日 時 平成29年3月1日(水) 15:00～17:00
2. 会 場 包装機械会館 会議室(2階)
住所: 東京都中央区新川 2-5-6 (〒104-0033) / 電話: 03-6222-2277
アクセスご参考 URL: <http://www.jpmma.or.jp/industry/index.html>
3. 主 題 ～TPPなどのEPAを活用し、チャンスを生かす～
＜概 要＞
日本は現在、15の国・地域(インド・インドネシア・オーストラリア・シンガポール・スイス・タイ・チリ・フィリピン・ブルネイ・ベトナム・ペルー・マレーシア・メキシコ・モンゴル・ASEAN)と経済連携協定(EPA)を締結しています。また、平成28年2月4日に環太平洋パートナーシップ(TPP)協定への署名が行われ、世界経済のGDPの約4割を占める経済圏において、関税率の引き下げだけでなく幅広い分野で新ルールが構築されました。本セミナーでは、今後ますます拡大が見込まれるEPAの利点や活用方法を、TPPを例にとり分かりやすく説明。その他、海外展開に役立つ支援施策についても紹介します。これからEPAの利用を検討されている方、将来のTPP活用に向けて理解を深めたい方、また、新たに海外展開を検討しているものの何から始めてよいか分からない方、ぜひこの機会に受講いただき、貴社のビジネス戦略にご活用ください。
＜プログラム＞
 - 1) EPAの概要と活用術
 - 2) 特恵関税の活用について(関税・原産地規則) ～TPPを例に～
 - 3) 海外展開のチャンスとリスク～中堅・中小企業の具体的輸出・進出事例の紹介～※本事業の一部は、経済産業省委託平成27年度TPP原産地証明制度普及・啓発事業により行われております。
4. 講 師 長島 忠之 氏 ジェトロ海外調査部上席主任調査研究員
江崎 来美 氏 ジェトロビジネス展開支援部新興国進出支援課
5. 定 員 50名 ※お申込み先着順にて定員になり次第、締め切りとなります。
6. 参加費 ※無料
7. お申込 お手数ですが、同封の参加申込書にて平成29年2月23日(締切日)までに事務局へE-mail(inoue@jpmma.or.jp)もしくはFAX(03-6222-2280)にてお申込みください。